

開地保育園 夏祭り2023 大盛況でみんな楽しみました！

2023.7.28(金)開催 @開地保育園

発行：デイサービスいろは 地域連携部
山梨県都留市小野632-1 ☎0554-56-8755



2023年7月28日(金)に4年ぶりとなる開地保育園の夏祭りが規模を拡大して復活開催されました。いろはの利用者さんも1ヶ月以上前から準備をして、当日を待っていました。7月から連日熱中症警戒アラートが発令されている中、熱中症対策を取りながら夏祭りをめいっぱい楽しみました。



園庭の中心で3名の利用者さんが奏でる太鼓の音に合わせてたくさんの子ども達・親御さん・地域の方々と一緒に利用者さんも盆踊りを踊りました。法被を着て気分も盛り上がって立って太鼓をたたいたり、片手でも力強く太鼓を打ち鳴らしました。都留市民の盆踊りと言えば「都留音頭」ですね。こんなにたくさんの方と一緒に園庭を練り歩きながら踊ることができて、皆さんの表情も最高でした。

園庭では盆踊りだけでなく、ゲームやかき氷・フライドポテトが振舞われました。暑い時に食べるかき氷は絶品ですよね。手に持っているかき氷がちょっと小さく感じた方もいる程に、皆さん、無我夢中であつという間に召し上がりました。



利用者さんのクラフトバンドの籠製作も実際に作っている様子を見ていただくことができました。多くの方に目に触れ、色んな方に声をかけて頂けたことが生き甲斐・やりがいに繋がったようです。「次回はもっと色んな人の目に届く所でやろう」と話していました。

日々、何気なくやっていること、昔好きだったこと、得意だったことが、この夏祭りを通して再び「できた！」と感じられたのが、利用者さんにとって何よりの自信や活力になったように思います。盆踊りをしっかり立って踊れたと嬉しい表情が素敵です。



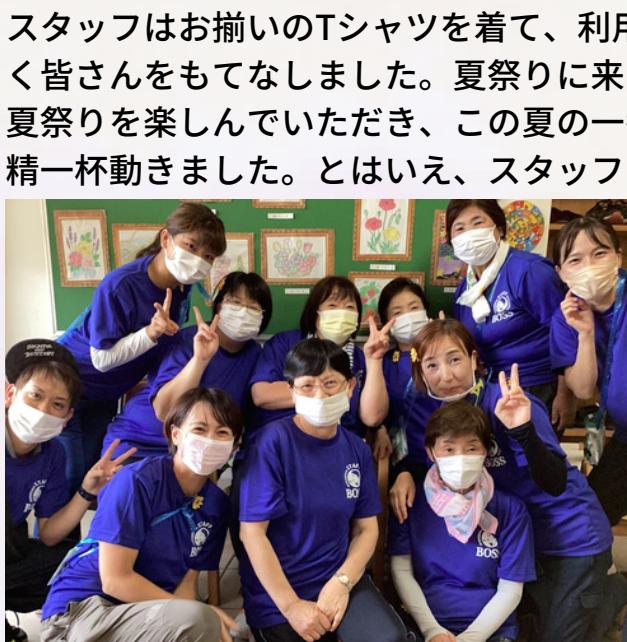


園庭でのゲームは千本引きやヨーヨー掬い、ワニワニパニック等を楽しみました。子ども達に混ざって利用者さんも夢中になって楽しめました。「必ずヨーヨーを持って帰る」と意気込んでいた利用者さんもいて、各々楽しみました。



園庭では子ども達の手作りのお神輿もお披露目されました。利用者が担げるようになると、あまり重たくならないように思いやりのこもったお神輿。どうやって屋根をつけるのか分からず利用者の知恵を借りて作ったお神輿も、夏祭り前日まで屋根の上に鳳凰が乗らずに利用者さんは心配して保育園まで見に行ったりしたこともありました。当日は無事、子ども達と大きな声を発して、お神輿を担いで練り歩くことができました。

夏祭りには色々なブースがあり、ブースごとに利用者さんの手作りの看板を掲示しました。また、園庭での輪投げの景品も利用者さんの手作りの作品を寄付しました。当日、夏祭りに参加できない利用者さんも混ざって、みんなで一生懸命制作しました。



スタッフはお揃いのTシャツを着て、利用者さんやご参加いただく皆さんをもてなしました。夏祭りに来て下さる全ての方々が、夏祭りを楽しんでいただき、この夏の一番の思い出になるよう、精一杯動きました。とはいっても、スタッフもこんなに大規模な夏祭りは初めてで、不安いっぱいでした。利用者さんの楽しむ姿や素敵な笑顔がスタッフの原動力です。皆さんの夏の思い出になって頂けたら最高です。ご参加いただきました皆様に感謝申し上げます。